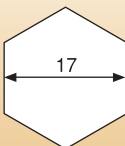


NETIS 登録商品

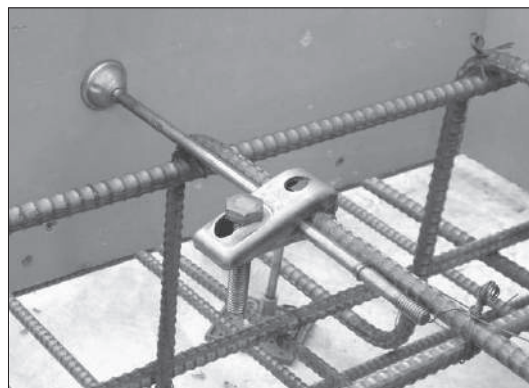
ボルト平径



抜け止め座金

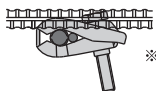


■使用例



■特長

- 作業性抜群!鉄筋、セパを挟んで締めるだけ。特にスラブでの平行引きは、上からの締付けだけで作業が完了します。
- 色々な使い方ができるマルチな金物です。
- スラブ鉄筋下段への取り付けで、かぶりもクリア。



※鉄筋+セパ挟み込み
平行引きでD13、D16の場合。

- ボルトを締めると鉄筋、セパを奥へ押しつける構造で、ガッチリ固定します。
- ボルト先端に抜け止め座金を装備。型枠内への部品落下を防止します。
- NETIS (国土交通省新技術情報提供システム) 登録番号 KK-050125-VE

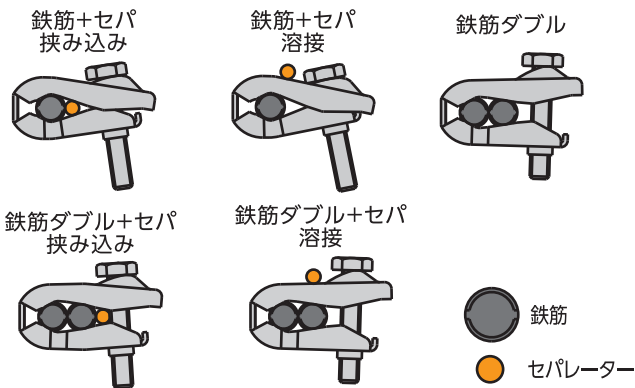
KS ネオガッツ

品番	0334018
入数	100個
梱包質量	12.0kg
許容荷重	1.0kN(102kgf)

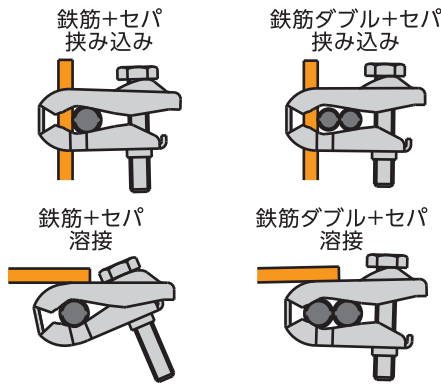
※ボルト締付トルク:25N・m

■鉄筋+セパの組み合わせ

平行引き



直交引き



■挟み込み

適応セパレーター 鉄筋	W5/16 セパレーター		W3/8 セパレーター		D10		D13		D16	
	平行	直交	平行	直交	平行	直交	平行	直交	平行	直交
D10	●	●	●	●	●		●		●	
D13	●	●	●	●	●		●		●	
D16	●	●	●	●	●		●			
D10ダブル	●	●	●	●						
D13ダブル	●		●							

■セパレーター溶接

適応セパレーター 鉄筋	W5/16 セパレーター		W3/8 セパレーター	
	平行	直交	平行	直交
D10	●	●	●	●
D13	●	●	●	●
D16	●	●	●	●
D10ダブル	●	●	●	●
D13ダブル	●	●	●	●

⚠ 注意事項

- ボルトの締め付けは25N・mでしっかり行ってください。 ●平行引きで挟み込む場合、必ず鉄筋を奥に、セパレーターをボルト側に取り付けてください。 ●鉄筋と鉄筋を平行で挟み込む場合、必ず小径の鉄筋をボルト側に取り付けてください。 ●締め付け後、緩みや鉄筋とセパレーターの間に隙間が無いかを確認してください。 ●鉄筋とセパレーターを金物の奥へ押し込んだ状態で締め付けてください。 ●鉄筋、セパレーターと金物が斜めにならないように締め付けてください。 ●ボルトの締めすぎに注意してください。ネジが破損する恐れがあります。(特に電動工具使用時には注意してください。)
- 金物に先行溶接する場合、ボルトの頭に干渉しないよう注意してください。(締め付けるとボルトの頭が移動します。)
- 強度には十分注意して使用してください。



鉄筋を奥に、セパレーターはボルト側

斜めにならない様締め付け